



さかきっ子

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい

『さかきっ子』の育成」

《育てたい力》

考える力

協働する力

がんばり抜く力

道徳の授業公開

6月12日 学校公開日として、「熊本の心」の教材を使った道徳の授業を行いました。ご両親以外にも、祖父母の方も参観していただき、『久しぶりに学校に来ました、懐かしいです』と話していただきました。

【1年】 かっぱのねがい

【いつもやさしい心で、動物をかわいがろうとする態度を育てる】



○かっぱはいたずらやわるいことをするのに、ふたりのきょうだいはかっぱをたすけてあげたので、やさしいなとおもいました。

【2, 3年】 朝よみ タよみ

【めあてをもって、物事を熱心にやろうとする気持ちを育てる】

○わたしはなりたい仕事があるので、それをめざして勉強をしたり、朝早く起きていろいろなことをしたりします。

○いつもしゅくだいをする前にテレビを見ているから、先に宿題をやるようにします。

○わたしは「がんばる心」を心に入れてやりとおせなかったことをがんばってみようと思いました。



【4, 5年】 はとと馬

【どんな命も平等であることを考え、人や生き物の命を大切に思う心情を育てる】

○これからはいつもよりも命を大切にして、もっとみんなと長生きしたいです。

○これからはそうはさんのように、誰でもどんなときでも助けることができるようにしたいです。



【6年】 順子先生と少年

【謙虚な心を持ち、広い心で人の過ちや失敗を許そうとする心情を育てる】

○盗みは良くないことだけど、順子先生のように心が広く、優しい人になれるといいなと思いました。

○僕は、許さないだけではなく、許すことも大切だと分かりました。



学校運営協議会（6月3日）

5人の学校運営協議会委員の方々、松本教育委員、町コーディネーターを本校にお迎えし、第1回の会議を開催しました。

授業参観後、委任状を交付し、校長による学校経営方針の説明、承認、最後に意見交換を行いました。学校と地域が協力して、

「学校に来てよかった」と思える学校づくり、小規模校の強みを活かす学び、ふるさとを誇りに思う児童の育成を進めていきましょう。

